

【トピックス】

1. 4月12日(木) ANIA・マイクロソフト(株)提携プロジェクト「ITベンチャー支援プログラム」支援企業最終審査会が東京において開催され、以下の通り選出された。

(1) 最優秀企業 5社

- 株式会社サイバーソリューションズ (仙台市)
- ライズ株式会社 (仙台市)
- 株式会社ランテックソフトウェア (北九州市)
- アイ・エム・サービス秋田株式会社 (秋田県)
- ソフトアドバンス株式会社 (秋田県)

(2) 優秀企業 3社

- イーコムジャパン株式会社 (北九州市)
- ビズ・コレジオ株式会社 (北九州)
- 株式会社フォーラック教育 (秋田県)

このプログラムは地域の IT ベンチャーや中小 IT 企業への支援を通じて、地域経済の活性化への貢献をめざすため、ANIAを通じて地域の IT 業界団体との連携し、将来性のある地域のベンチャーもしくは中堅 IT 企業の発掘をめざすものです。

ANIA・マイクロソフト(株)提携プロジェクト「ITベンチャー支援プログラム」とは
技術支援

ア. 開発ツール、開発ソフトの提供 :

業務用ソフトとして Office Professional Enterprise Edition 2003 のコピー一部

開発用として Visio Standard 及び Project Standard のコピー一部

イ. マイクロソフトテクノロジーに関するアドバイザリーサービスの提供 (*)

ウ. マイクロソフトが主催するカンフェレンス (Tech Ed など) やトレーニングへの招待

エ. e-learning 及びチュートリングサービスの提供

マーケティング支援

ア. マイクロソフトプログラムロゴの使用許諾

イ. マイクロソフトプログラムウェブサイトでの紹介

ウ. マイクロソフトソリューションカタログでの掲載

エ. ネットワーキングイベントへの招待（予定）

マイクロソフト本社での研修への招待（最優秀企業）

このITベンチャー支援プログラムについてはマイクロソフト社の以下のHPに掲載されています。

<http://www.microsoft.com/japan/presspass/detail.aspx?newsid=2994>

2.4月13日(金)、経済産業省産業構造審議会第11回情報サービス・ソフトウェア小委員会が開催された。

小委員会では、過去11回の委員会の議論及び第7回WGの報告書「高度IT人材の育成を目指して(案)」をとりまとめた報告書(案)が提出された。

この報告書案は近年の世界的なIT供給体制にもとづく環境の変化を取り上げており、2章の「世界のIT市場の現状と今後の見込み」においては、世界市場を狙わないITソリューション及びそれに依存するIT企業は、長期的に我が国市場そのものを失うおそれがある。とのインパクトのある記述がなされている。

本報告については、各委員ほぼ同様な意見を持ち今後の日本のIT産業の国際化の必要性を裏付けていた。

経済産業省は第7回WGの報告書「高度IT人材の育成を目指して(案)」に対する意見を募集しております。詳細は以下URLを参照ください。

<http://search.e-gov.go.jp/servlet/Public?CLASSNAME=Pcm1010&BID=595207019&OBJCD=&GROUP=>

この産業構造審議会情報経済分科会 第11回情報サービス・ソフトウェア小委員会の資料は以下のHPに掲載されています。

http://www.meti.go.jp/committee/gizi_0000001.html#8

3.4月24日(火)、総務省情報通信政策局地方情報化推進室とANIA役員との意見交換会が開催された

東京の霞ヶ関ビルにある東海大学校友会館において総務省地方情報化推進室との意見交換会が開催された。

地方情報化推進室 植松室長からは、地方情報化特に電子自治体などについて巨人である大手のベンダーではなく、小回りの利く地方ベンダーが参加して住民サービスの向上や効率化、地域振興のためにがんばってもらいたいとのことであった。

一方、ANIA中村会長からは、地域の現状はこのほか厳しく、夕張市に見られるようなことがおきている。東京集中は益々進み、片方で地方の衰退はコミュニティーの崩壊など

に繋がっている。情報通信インフラの活用等で地方の産業の活性化を通じて地域振興を今こそ行わなければならないと述べた。

この意見交換会は総務省側からの申し入れであり、今後の地方情報化施策に反映していきたいとのこと、ANIA側からは一貫して地方振興の意見があり、東京一極集中、地方間格差の問題を取り上げてもらいたいとのこと、総務省側からは地方情報化施策の具体化、詳細化についての説明があった。またANIAのAPLLIC((財)地方情報化推進協議会)の運営や地方情報化施策への協力についての謝辞があった。双方、今後の開催については3～4ヶ月ごとに開催することに合意した。

出席者 総務省情報通信政策局

地方情報化推進室長	植松 浩二 様
地方情報化推進室課長補佐	町田 誠 様
地方情報化推進室	深津 徹 様
”	板東 純平 様

ANIA

会 長 (北海道)	中村 真規
理 事 (富山県)	高桑 幸一 代 理 山村 繁
理 事 (福井県)	進藤 哲次
理 事 (愛知県)	竹田 喜彦 代 理 堀場 雅生
監 事 (石川県)	細野 昭雄
事務局	平山 和久

5月の行事案内

ANIA平成19年度第1回理事会は5月22日(火)14.00～16.00
東京都 航空会館 5F504 会議室において開催されます。

各協会広報活動の調査のお願いについて

6月6日からの「ちば大会」の際、各県事務局会議の中で、広報活動に就いても討議が予定されています。

恐れいりますが、別添調査表にご記入の上、貴協会広報誌のサンプルと共に、5月31日迄に、ANIA東京事務所へお送り下さい。

ANIA事務局体制変更のご案内

- 本部事務局を、会長県に置きます。
- 従前の事務局は、東京事務所として活動します。
- 本部事務局は、年度事業計画の運営及び会費・会員管理等を、担当します。
- 東京事務所は、中央省庁への窓口・各県への情報提供・各県陳情事項の、同行協力等業務を担当します。
- 上記に伴い本部事務局長は、会長県の事務局長である(三輪 忠)、東京事務所

長は(平山 和久)が、就任します。

連絡先

東京事務所 所長 平山 和久

〒135-8073 東京都江東区青海 2-45 タイム 24 ビル 17 階 JISA 内

TEL/FAX:03-5500-2633 携帯:090-9321-0309

E-mail:hirayama@ania.jp URL:<http://www.ania.jp>

全国地域情報産業団体連合会(ANIA)

本部事務局 事務局長 三輪 忠

〒060-0042 札幌市中央区大通西 5 丁目 大五ビル 7 階

TEL :011-210-8031 FAX:011-210-8032 携帯:090-5625-5310

E-mail:t-miwa@dgic.co.jp URL:<http://www.dgic.co.jp>

【あしがき】

新緑の5月となりました。1年で最も快適な季節といわれています。命が輝く季節です。皆様方の協会でも様々な活動が始まっておられることと思います。新しいテーマへの挑戦、到達したい大きな目標、昨年度の活動で誇れること、各地域へ知らせたいことお知らせいただければ幸いです。

新しい三輪、平山の二人三脚で推進いたしますのでご支援願います。

頓 首